

I 令和3年度 事業報告書

第1 事業の概要

令和3年度は、従前に引き続き、外国人市民と日本人市民が互いの文化の違いを認め合いながら共存する多文化共生社会の実現に向けて、外国人市民を含む全ての市民や地域を対象に多文化理解推進、外国人市民支援、市民活動支援、情報収集・提供及び調査などの事業を計画・実施したが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染防止を図るために、イベントや講座の多くをオンラインでの開催や、万全な感染対策を講じた上で対面で実施した年度となった。

その他、年度末に近い令和4年3月には、戦火を逃れてウクライナから千葉市に避難された方々の受入が始まり、千葉市と協働して各種支援を開始した年度となった。

1 自主事業

(1) 多文化理解推進事業

多文化理解推進事業では、姉妹・友好都市への移動やホームステイを伴う青少年交流事業や語学講座はオンラインで実施したほか、日本語交流会ではオンライン配信を行った。また、国際交流プラザでのイベントについては万全の感染対策を行ったうえで開催する等、コロナ禍においても多文化理解の推進を図る事業を実施した。

(2) 外国人市民支援事業

外国人市民支援事業では、日本語学習支援をマンツーマン日本語交流、各種日本語クラス、日本語教師初任研修等を千葉市から受託した「地域日本語教育の体制づくり推進事業」の一環として実施した。また、生活相談、法律相談、留学生交流員事業を実施したほか、災害時外国人支援として、日本語教室における防災教室の実施、協会職員が各種の災害に関係する研修の受講、千葉市と共に「千葉市災害時外国人支援センター」の設置・運営訓練を実施した。

(3) 市民活動支援事業

市民活動支援事業では、ボランティアの登録・コーディネートを行うとともに、ボランティア向けの日本語学習支援者講座を実施したほか、国際交流・国際協力活動をしているボランティア団体への助成、「ちば市国際ふれあいフェスティバル」のオンライン開催、ボランティアにより運営されている市内の日本語教室等の活動状況を調査し提供するネットワーク事業等を実施した。

(4) 情報収集・提供及び調査

情報収集・提供及び調査では、ホームページやフェイスブック等を活用し、千葉市や千葉県、国から出された新型コロナウイルス感染症の感染防止策や発熱時の注意事項、ワクチン接種、各種給付金等の情報を多言語で迅速に情報発信した。

また、令和3年度中に5回発行された「ちば市政だより臨時号」を「千葉市生活情報誌」の臨時号として多言語に翻訳し、情報発信した。

2 受託事業

(1) 千葉市から委託を受けた事業

千葉市からの受託事業として、「国際交流プラザ運営業務」、「国際交流ボランティア育成事業業務」、「地域日本語教育の体制づくり推進事業」を実施した。

国際交流プラザ運営受託については、新型コロナウイルス感染症に対して徹底した感染予防対策を行ったことにより、感染者を出すことなく年度を終了することができた。

「国際交流ボランティア育成事業業務」については、平成27年度から30年度に実施した「通訳ボランティア・スキルアップ講座」の修了者が、受講年度や言語ごとに通訳サービスクループを結成して独自に活動しているため、これらのグループと協働して事業を行った。

第2 事業内容

1 自主事業

(1) 多文化理解推進事業

ア 交流サロン

日本人市民と外国人市民が気軽にふれあい、交流し、情報交換や国際化の理解を深めることができる場を設け、多文化理解の推進を図った。

イベント名等	開催日	内 容 会 場	参加者 () 内外国人
外国人のお父さん お母さんのための おしゃべりサークル	4月16日 6月18日 10月19日 11月16日	保健師・介護士の資格を持つボランティアと協働し、子育てについて相談できる場を提供した。 オンライン	4人 (4人)
七夕の文化紹介及び 飾り付け	6月25日～ 7月7日	日本の伝統である七夕を外国人の利用者に紹介し、日本人利用者と一緒に飾り付けをして交流を図った。 国際交流プラザ	56人 (短冊数)
日本語交流会	10月23日	国際交流プラザや千葉市内の日本語教室等で日本語を学んでいる外国にルーツをもつ9人が日本語によるスピーチを行った。 収録：国際交流プラザ (発表者及び家族、ボランティア等) 配信：YouTube	35人 (18人)
キューバってどんな 国？	10月23日	千葉市在住のキューバ出身者が、母国の料理の紹介や参加者とスペイン語で会話をし、楽しみながらキューバ文化を学び親しんだ。 オンライン	30人 (2人)
カナダ外交官マリン 氏による講演会	3月16日	「はるかカナダから、日本の食卓まで：TPP11の恩恵を受けて」をテーマに、千葉市の国際交流員として国際交流プラザに勤務していたカナダ外交官リサ・マリン氏の講演会を開催した。 国際交流プラザ	42人 (7人)

イ 青少年交流（市補助）

姉妹・友好都市における市民レベルでの交流を図り、次代を担う青少年がお互いの国の文化や歴史、生活等について理解を深めるため、毎年度、夏休み期間を利用して派遣及び受入を実施しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各姉妹・友好都市と協議した結果、青少年やホームステイ先の安全面を考慮し、互いの都市への訪問は中止とした。なお、カナダ・ノースバンクーバー市とは千葉市長を始めとした両市の関係者や令和元年度に両市を訪問しあった派遣生・引率者を主体としたオンライン交流を実施した。

カナダ・ノースバンクーバー市とのオンライン交流実績

期間・開催日	内 容	参加者 () 内外国人
7月18日 ～8月24日	令和元年度に、両市を訪問しあった派遣生（当時高校生）と引率者がペアとなり期間中に時間を調整しあってオンライン交流を実施した。	12人 (6人)

8月10日 第1回 公式オンライン交流	両市の派遣生・引率者が、互いの都市での交流を行って以降、その経験がどのように活かされているか、また今後どのように活かしていくか等を、ノースバンクーバー市(ノースショアライオンズクラブ)と千葉市(千葉中央ライオンズクラブ、国際交流協会)の関係団体に対して発表した。	19人 (5人)
8月17日 第2回 公式オンライン交流	両市の派遣生・引率者が、互いの都市での交流で学んだこと等を、千葉市からの引率経験者により構成される「千葉市ドッグウッドの会」や上欄記載の関係団体に対して発表した。 また、本青少年交流事業の開始にあたり多大な貢献をされたデナルダ・ソウヤマ氏(カナダ側の初代引率者)の功績をまとめたショートストーリー(※)を披露した。 ※ノースショアライオンズクラブ ジョージ・シム氏制作	17人 (7人)
8月24日 第3回 公式オンライン交流	(第1部) 千葉市の神谷市長やノースバンクーバー市のティナ・フー市長代理を交えたオンライン交流を行った。 (第2部) 本年度の交流最終日のため、懇親会を兼ねて今回のオンライン交流の感想や今後の青少年交流事業のあり方等の意見交換をした。	21人 (8人)

ウ 語学講座

国際交流ボランティア活動支援及び育成を図り多文化理解を推進するため、ボランティアや賛助会員を対象に語学サロンを実施した。また、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、全講座をオンラインで実施した。

講座名	期間	時間等	講師	受講者
はじめての中国語	6月8日～7月6日	2時間×5日	律 (協会職員)	2人
はじめてのベトナム語	6月5日～7月3日	2時間×5日	須本 (協会職員)	5人
英語サロン (実践編+文化紹介)	10月12日～11月9日	2時間×5日	モンカリア ゴメス ビアソカ (市職員)	10人
中国語サロン (実践編+文化紹介)	10月15日～11月12日	2時間×5日	李 (協会職員)	5人
はじめてのスペイン語	1月29日～2月26日	2時間×5日	玉島 (協会職員)	5人
はじめての韓国語	1月29日～3月12日	2時間×5日	柳 (協会職員)	3人
ランチタイム英会話	9月1日・11日・15日	30分×3日	平井 (協会職員)	20人

エ 多文化共生推進

(ア) 各種イベント等

外国人市民と日本人市民の相互理解の促進による多文化共生を実現し、お互いに住みやすい社会を築いていくために行政、学校、ボランティア、自治会等の地域との連携を図り事業を実施したほか、千葉市や他の関係団体が開催する各種イベントに参加し、多文化共生推進にかかる事業の説明や活動紹介、協会のボランティア制度やその重要性に対する理解促進を図った。また、関係団体等からの調査への協力、会議メンバーとしての参加等により多文化共生社会実現に向けた取組みを進めた。

<多文化共生の啓発>

名 称	開催日	場 所	内 容
千葉市の新規採用職員研修	4月8日 4月13日 4月16日	市役所	千葉市の新規採用職員研修で、協会事業の説明や、やさしい日本語の活用等についての講義を行った。
立教大学 学生の調査への協力	4月19日 5月14日	メール 国際交流プラザ	千葉市における日本語教室のニーズや課題等の調査に協力した。
昭和女子大学 学生の調査への協力	4月28日	国際交流プラザ	千葉市における外国人住民に対する施策調査に協力した。
千葉市立稲毛高校・附属中学校 評議員会	6月	書面	両校の学校評議員として、書面により開催された評議員会に出席した。
千葉市まちづくり未来研究所 最終提言報告会	6月12日	オンライン	千葉市基本計画の策定にあたり「未来の千葉ライフをデザインする」をテーマに研究を行っている千葉市まちづくり未来研究所の報告会に参加した。
早稲田大学 学生の調査への協力	6月17日	国際交流プラザ	多文化共生を目指す社会の現状等についての調査に協力した。
東京外国語大学 学生の調査への協力	7月19日	オンライン	「在日外国人世帯への子育て支援」に関するアンケート調査に協力した。
夏休みの自由研究への協力	8月16日	国際交流プラザ	千葉市の姉妹都市をテーマとした自由研究のインタビューに協力した。
やさしい日本語デリバリー研修	8月20日	花見川区役所	千葉市の職員に対してやさしい日本語の活用等についての講義を行った。
東京外国語大学 学生の調査への協力	8月26日	オンライン	「外国人相談事業における相談手段ごとの利用のしやすさ」をテーマとした卒業論文の執筆に協力した。
東京外国語大学 学生の調査への協力	9月22日	オンライン	「コロナ禍における自治体・国際交流協会の遠隔通訳の実態」をテーマとした卒業論文の執筆に協力した。
中京大学 教授の調査への協力	11月30日	国際交流プラザ	「多文化に関わるフェスティバルの現状と課題」についての研究に協力した。
やさしい日本語ガイドンス	2月25日	中央コミュニティセンター	千葉市職員を対象として「やさしい日本語」の普及を図る講座を実施した。

<千葉市やその他団体との連携>

名 称	開催日	場 所	内 容
ベイサイドジャズ実行委員会	4月22日 7月28日	市文化センター	ベイサイドジャズの開催に係る各種案件に対する協議等を行った。
千葉市観光協会 総務企画委員会	5月24日 12月16日 3月	市美術館 市美術館 書面	千葉市観光協会の事業等について、国際交流協会としての意見を述べたほか、情報交換を行った。
多文化共生出前講座（小学生版）	6月23日 6月30日	幕張小学校	県国際交流センターが主催した出前講座を見学し、終了後に意見交換を行った。
外国人関係機関との懇談会	7月20日	オンライン	千葉県弁護士会が主催した会合に参加し、弁護士が関わった事例の情報収集等を行った。
外国人相談窓口連絡会	8月25日 ほか 計4回	オンライン	東京出入国在留管理局が開催した連絡会に参加し、各外国人相談窓口の取組や事例等について学んだ。
多文化共生社会づくり連絡協議会	10月	書面	千葉県国際課が設置している協議会の構成員間で書面により意見交換等を行った。

千葉市新基本計画審議会	10月14日 ほか 計7回	オークラ千葉ホテル TKPガーデン シティ千葉	千葉市の中長期的な指針となる基本計画を策定する審議会に委員として出席し多文化共生に係る意見を述べる等を行った。
地域日本語教育関係者ミーティング	10月15日	オンライン	(公財)ちば国際コンベンションビューローが主催した会合に出席し意見交換等を行った。
関東・甲信越ブロック地域国際化連絡会議及び多文化共生地域会議	10月29日	オンライン	総務省及び群馬県が主催した会議に出席し、各種の先進事例等の情報収集や意見交換等を行った。
公立夜間中学市民説明会	12月18日	市教育委員会	令和5年4月に開校する夜間中学の市民説明会に出席し情報収集を行った。
外国人相談担当者意見交換会	12月21日	オンライン	(公財)ちば国際コンベンションビューローが主催する会合に出席し意見交換等を行った。
高校進学・進路ガイダンス主催者交流会	1月23日	オンライン	「日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス in Chiba」実行委員会が主催する交流会に出席し、意見交換等を行った。
異文化交流ワークショップ バインミーをつくろう	1月29日	千葉モード ビジネス専門学校	ベトナム出身の留学生が多く在籍する専門学校でのイベントに参加し、学校関係者との意見交換等を行った。
関東地域国際化協会連絡協議会	2月2日	オンライン	関東地域国際化協会連絡協議会(幹事:横浜市国際交流協会)が開催した会合に参加し、団体の運営や事業についての意見交換を行った。
9都県市外国人相談企画研究会	2月4日	オンライン	首都圏の自治体及び国際交流協会で構成される研究会に出席し情報及び意見交換を行った。
法テラス千葉 地方協議会	3月11日	県教育会館	日本司法支援センター千葉地方事務所が主催する会合に参加し情報交換等を行った。
外国人市民懇談会	3月12日	中央コミュニティセンター	千葉市国際交流課と協働し「千葉市での暮らしについて」をテーマに、外国人市民との意見交換を行った。
NPO法人多文化フリースクールちば 第8期卒業式	3月20日	中央コミュニティセンター	日本の高校への進学を支援する団体の卒業式に来賓として出席した。

<協会事業のPR・ボランティアの獲得>

名称	開催日	場所	内容
春からはじめるボランティア!身近な5施設活用術	5月16日	市生涯学習センター	千葉市生涯学習センター主催のボランティア活動に関心を持つ市民向けのイベントに講師として参加し協会の活動等の説明を行った。
国際フェスタCHIBA	6月26日 ～ 7月24日	オンライン	(公財)ちば国際コンベンションビューローが主催したオンラインイベントに協会の活動紹介動画を出展し、PRを行った。
自治体国際化フォーラム9月号	8月25日 発行	-	一般財団法人自治体国際化協会が発行する機関誌に通讯ボランティアグループの活動紹介を掲載することにより事業のPRを行った。
千葉市民活動フェスタ	11月7日 ～ 12月15日	オンライン	千葉市民活動支援センターが主催したオンラインイベントに協会の活動紹介動画を出展し、PRを行った。

生涯学習ボランティアフェア	11月20日 ～ 11月28日	生涯学習センター	千葉市生涯学習センター主催のイベントで、ボランティア制度や当協会の活動についてのパネル展示等を行った。
---------------	-----------------------	----------	---

<研修・セミナー等出席>

名 称	開催日	場 所	内 容
配偶者暴力関連スーパービジョン	5月28日 ほか 計5回	中央コミュニティセンター 中央保健福祉センター 稲毛保健福祉センター	千葉市こども家庭支援課主催のDV被害者からの相談に適切に対応し効果的な支援が行えるよう実施された会合に参加し、対応について学んだ。
千葉大学・移民難民スタディーズ	6月2日 6月21日	オンライン	日本の入管制度の問題点や在日ネパール人の現状等を学び、伝え、行動するワークショップに参加し、意見交換等を行った。
外国人相談窓口相談員研修会	6月22日 ほか 計5回	オンライン	東京出入国管理局が主催した相談員向けの研修会に参加し資質の向上に努めた。
災害時外国人支援サポーター養成講座	7月31日 8月21日	オンライン	災害時に外国人を支援するサポーターを要請するために船橋市が主催した講座を受講し、災害時多言語支援センターの役割等について学んだ。
地域国際化協会職員国内研修	8月24日	オンライン	(一財)自治体国際化協会が主催した研修に参加し、福祉的支援がひ必要な外国人の実態等について学んだ。
公務員向けやさしい日本語基礎講座	8月30日 8月31日	オンライン	やさしい日本語の普及を目指して東京出入国管理局が主催した講座を受講しやさしい日本語の活用について学んだ。
災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業	10月22日 11月2日	オンライン	(一財)自治体国際化協会が開催した研修に参加し、過去の災害発生時に行われた被災外国人に対する支援活動の事例検証を行った。
災害時外国人サポーター養成講座	11月4日	オンライン	防災知識や日本語の理解が十分でない外国人を支援するサポーターの養成講座を受講し、被災時の対応について学んだ。
外国人介護人材受入セミナー	11月29日	市生涯学習センター	千葉市介護保険管理課が開催したセミナーで、外国人介護人材の受入と将来展望や留意点、福祉施設における取組等に関する講演や外国人看護職員の生の声を聞き、職員の資質向上の一助とした。
韓国自治体政策研究セミナー	12月9日	オンライン	(一財)自治体国際化協会ソウル事務所が開催したセミナーを受講し、他国の先進事例等について学んだ。
多文化共生の担い手連携促進研修会	12月9日	オンライン	(一財)自治体国際化協会が、多文化共生関係者間の連携・協働やネットワーク構築を目的に開催した会合に参加した。
国際理解セミナー	12月10日	オンライン	千葉県国際課が、コロナ禍の外国人住民が抱える問題と支援をテーマとしたセミナーに参加し、相談対応等の一助とした。
国際交流会「となりのムスリム」	12月12日	松波会館	NPO法人千葉イスラーム文化センターが主催した交流会に参加し、イスラム教信者の外国人から生の声を聞き事業の一助とした。

多文化 Opinion Exchange	1月14日	オンライン	(一財) 自治体国際化協会が開催した研修に参加し「コロナ禍での外国人支援」をテーマに、受講者間の意見交換等を行った。
地方創生セミナー「コミュニティ通訳」	1月20日	オンライン	(一財) 地域活性化センターが主催したセミナーに参加し、今後の協会事業を検討するのに必要な情報を収集した。
「つながるひろがるにほんごでのくらし」活用オンラインセミナー	2月15日	オンライン	文化庁による日本語学習サイト「つながるひろがるにほんごでのくらし」の機能や活用事例を紹介するセミナーに参加した。
外国人相談基礎研修	3月1日	オンライン	(公財) ちば国際コンベンションビューローが開催した研修に参加し、在留管理制度や外国人のメンタルヘルス等について学んだ。

(イ) 市及び公的機関からの文書等翻訳

依頼元	翻訳言語	主な翻訳内容
千葉市及び公的機関等	英語・中国語 韓国語・スペイン語 ベトナム語	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金リーフレット / 新型コロナウイルス感染症の宿泊施設療養説明資料 / 千葉市食のブランド「千(せん)」認定制度パンフレット / ごみ収集日一覧 / 家庭ごみの出し方 / 外国人のための防災ガイドブック / 千葉市教育委員会保健体育課「歯と口の健康」保護者・生徒宛プリント / 千葉市公立夜間中学校学習ニーズアンケート / 地震・津波に備えた対策及び大規模地震時の対応について(手紙) / 外国人住民向けの新型コロナワクチン接種に関するHP / 中央コミュニティセンター案内図 / 飲用不可表示 / 幼保運営課入所前健康調査票 / 新型コロナウイルス予防啓発ポスター(大学向け) / 加曾利貝塚解説板翻訳 / 避難所案内掲示 / 姉妹都市モントルー市・ノースバンクーバー市宛親書 / 防災対策課 ハザードマップ / 新型コロナ在住外国人向けHP案内翻訳 / 広報広聴課多言語表記確認 / 進路ガイダンス説明資料 / 障害者自立支援課「障害者福祉のあんない」 / 生活保護のしおり / 千葉市外国人市民アンケート / 幼保運営課 防災気象情報等にに応じた保育園・認定こども園等の対応について / 教育委員会保健体育課 第3子以降学校給食費無償化に係るお知らせ等 / 千葉市におけるスマートシティの推進 / オリンピック・パラリンピックボランティア感謝状 / 産業廃棄物指導課 第36号条例 / 虐待の定義「児童虐待を知っていますか」パンフレット / 千葉市教育委員会学事課 気象警報等発表時の登校について(保護者宛) / 千葉市生活ガイドブック / 健康保険課 国民健康保険パンフレット / 新型コロナウイルス自宅療養のしおり / 新型コロナウイルス予防接種証明書・ワクチンパスポート配布チラシ / 健康支援課 健康診査案内・調査同意書 / 千葉市多言語防災メール配信サービス / 外国人市民への情報発信 / 文化財課 千葉市史跡看板 / 外国人のための無料法律相談 他

(2) 外国人市民支援事業

ア 日本語学習支援

(ア) マンツーマン日本語交流(30組 716回活動)

この事業は、外国人市民の社会参加と自律学習の促進を目指し、あわせて、日本

人市民の多文化理解の促進を図るために、日本語学習支援ボランティアを日本語交流員、外国人学習者を外国人参加者とし、日本語の習得だけでなく、日本語を使ってコミュニケーションする力が向上するよう、対話形式の日本語活動として行った。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から対面での活動よりオンラインでの活動が増加した。

また、一部の日本語学習支援ボランティアから、オンラインサービスの利用方法やその活動内容の情報を互いに共有することにより、より質の高い活動を外国人市民に提供できるのではという提案があったことから、有志のボランティアがオンライン活動意見交換会を開催した。

(イ) 各種日本語クラス（千葉市委託事業にて実施）

名 称	開 催 日	参加者 () 内外国人	回数等	講師（敬称略）
はじめての日本語クラス 1	8月26日～9月16日 11月4日～11月25日 1月20日～2月14日	4人(4人) 2人(2人) 10人(9人)	2時間×7回	田中久美、萬浪絵理、 新井太朗、天野伸子
はじめての日本語クラス 2	5月22日～9月25日 10月5日～2月8日	6人(6人) 10人(10人)	2時間×30回	内藤真知子、田中久 美、新井太朗、鈴木恵 美子（協会職員）
はじめての日本語クラス 3	5月18日～9月21日 10月6日～2月8日	6人(6人) 11人(11人)	2時間×30回	萬浪絵理、西山陽子、 田中久美
日本語読み書きクラス	6月9日～8月11日 10月6日～12月15日	4人(4人) 7人(7人)	2時間×10回	山田美穂
にほんごで はなすかい	7月6日～2月19日	40人(16人)	1時間×27回	ファシリテーター 新井太朗、萬浪絵理、 田中久美、鈴木恵美子 （協会職員）、末房由 美子（協会職員）

(ウ) 日本語教師初任研修（千葉市委託事業にて実施）

文化審議会国語分科会が平成31年3月に取りまとめた「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)改訂版」を参考に、「生活者としての外国人」のためのクラス運営を担う「日本語教師初任」の育成を行った。

開 催 日	参加者	回数等	講師（敬称略）
10月26日～1月16日	7人	28回 計71時間	大阪大学教授 西口光一 武蔵野大学准教授 神吉宇一 社会福祉法人さぼうと21 矢崎理恵 萬浪絵理 田中久美

(エ) オリジナル教材の拡充

令和元年度に作成したオリジナル教材『わたしを伝える日本語』の続編「わたしを伝える日本語2」を作成した。

(オ) やさしい日本語研修（千葉市委託事業にて実施）

日本語に慣れていない外国人に対して、わかりやすい日本語を使うことについて実践を含めた研修を、自治会や民生委員、企業等を対象に実施した。

開 催 日	会 場	人数	講師（敬称略）
11月17日	千城台コミュニティセンター	7人	伊藤美代子
11月24日	花見川団地 第二集会所	10人	伊藤美代子
12月14日	轟公民館	12人	萬浪 絵理
12月16日	美浜保健福祉センター	12人	伊藤美代子

1月15日	オンライン (zoom)	17人	伊藤美代子
1月2日	オンライン (zoom)	2人	伊藤美代子

(カ) つながり強化 (千葉市委託事業にて実施)

関係機関へのヒアリング

- 日本語教室 (5か所)
- 日本語学校 (7か所)
- 大学 (4か所)
- 企業、その他 (5か所)

情報交換会・意見交換会の実施

開催日	名称	内容	参加団体
6月16日	日本語教室意見交換会	各教室の特徴や普段からの課題、他と連携についてのアイデアなどを意見交換	9教室
7月8日	日本語学校情報交換会	各学校の現状と課題について情報交換	6校
1月20日	NPO等情報交換会	各NPO等の活動状況について情報交換	4団体

地域日本語教室への運営支援

市内日本語教室5か所に新型コロナウイルス感染症防止対策品を支援した。

イ 外国人生活相談

外国人市民に対し、言語や習慣の違いから生じる日常生活の問題を解決するための窓口を設け、相談の受付及び情報提供を行った。また、電話通訳サービス、市役所コールセンターへの多言語対応や市役所内部署での要通訳への協力を行った。

言語	方法	件数	人数
英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語等	協会窓口、電話、Eメール等	1,496件	1,251人

また、中国人の集住地区である美浜区の「高浜公民館」で毎月1回「出張外国人相談」を実施したが、令和3年度の相談実績はなし。

ウ 外国人法律相談

外国人市民が直面する法律的問題を解決するため千葉県弁護士会の協力により無料法律相談を、労働における問題を解決するため千葉県社会保険労務士会千葉支部の協力により無料労働相談を実施した。

法律相談件数：28件(うち夜間9件、土曜日8件)

労働相談件数：3件

エ 外国人留学生交流員 (市補助)

市内大学に通う本市在住の私費留学生の学習支援及び、多文化共生社会の実現に寄与する留学生社会のキーパーソンの育成を目的に事業を実施し、1人あたり奨学金60,000円を交付した。

在籍大学	出身地	在籍大学	出身地
神田外語大学	中国	千葉大学	カンボジア
敬愛大学	ベトナム	千葉大学	韓国

オ 災害時外国人市民支援

(ア) 各種防災訓練への参加及び外国人のための防災訓練等

名称	開催日	場所	参加者等 () 内外国人
千葉市防災会議幹事会における審議	5月	書面	—
千葉市シェイクアウト訓練	9月7日	国際交流プラザ	11人(4人)

災害時外国人支援サポーター養成講座 主催：船橋市国際交流協会	7月31日 8月21日	オンライン	協会職員
HUG風水害バージョン HUGのわ 防災講座 主催：HUGのわ	8月19日	オンライン	協会職員
日本語教室における防災教室の実施	10月15日 10月16日 10月16日	国際交流プラザ 中央コミュニティセンター5F 国際交流プラザ	25人(18人) 19人(11人) 16人(7人)
災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業 主催：(一財)自治体国際化協会 (CLAIR)	10月22日	オンライン	協会職員
災害時外国人サポーター養成講座 主催：千葉県国際課	11月4日	オンライン	協会職員
CLAIR 関東ブロック災害時対応訓練 主催：(一財)自治体国際化協会 (CLAIR)	11月11日 11月16日 11月17日	オンライン	協会職員 ボランティア

(イ) 避難行動要支援者名簿掲載申請手続き及び個人情報取扱いに関する協定締結
(平成26年6月30日)に基づく事業

(ウ) 千葉県災害時外国人支援センターの設置・運営に関する協定締結
(平成26年8月28日)に基づく事業

台風10号・16号接近にともなう情報発信及び大雨・強風警報、積雪、地震に関する情報発信を協会 Facebook 及びホームページで行った。なお、実際の災害時に千葉県災害時外国人支援センターの運営が円滑に行えるよう、大型台風が関東地方を通過したことを想定し、国際交流課とともに、センターの設置・運営訓練を実施した。(令和3年11月16日)

(3) 市民活動支援事業

ア ボランティアコーディネート

市民が個々に有する能力を有効に活用し、地域に根ざした国際交流・国際協力事業の推進を図るため、ボランティアの登録・コーディネートを行った。令和3年度はコロナ禍により、対面でのボランティア活動による感染リスクを懸念し、予防対策がとれる活動に限定されたこと、また依頼元からのキャンセルも相次いだ。新型コロナウイルス感染症に関する迅速な多言語情報提供や感染者との通訳など緊急性を要する事例にもボランティアの協力を得ることにより迅速に対応した。

(令和4年3月末)

内容	登録件数	斡旋依頼件数	活動延べ人数	主な実績
通訳	650	15	15	労働監督署より相談受付時通訳 / 千葉県障害者基幹相談支援センターより面談時通訳 / 市内小学校での三者面談時通訳 / 市内小学校にて学科支援通訳 / 消防局より火災調書作成のための聞き取り調査時通訳 / 新型コロナウイルス感染陽性者への臨床情報調査時通訳 / 社会援護課職員と生活保護制度説明 / 感染症対策課より結核患者へ医師説明通訳 / 花見川区保健福祉センターこども家庭課より保護者面談時通訳 / 児童相談所より保護者面談時通訳 他 言語：英語、中国語、クメール語(カンボジア)、ベンガル語(バングラディッシュ)、ネパール語、タイ語、フィリピン語、インドネシア語、ポルトガル語、スペイン語
災害時語学	206	1	7	大型台風が関東地方を通過したことを想定し、千葉市内に浸水、停電及び断水等の被害が発生したことについて、外国人市民に対し多言語にて情報発信する訓練を実施

翻訳	452	118	317	医療政策課より自宅療養の手引き翻訳 / 多言語防災メール翻訳 / 健康保険課より調査同意書翻訳 / 児童相談所「虐待の定義」パンフレット翻訳 / 医療政策課新型コロナ週報多言語翻訳 / 児童相談所より保護者手紙翻訳 / 市内小学校より校外学習のお知らせ翻訳 / 火災調書作成のための調査用調書翻訳 / 進路ガイダンス説明スライド翻訳 / 家庭ごみと資源物出し方一覧表 / 生活情報誌やさしい日本語翻訳 他 言語：英語、中国語、韓国語、スペイン語、ネパール語、フィリピン語、クメール語、タイ語、ポルトガル語、モンゴル語、ベトナム語、フランス語、インドネシア語、やさしい日本語
ホームステイ	102	0	0	—
ホームビジット	155	0	0	—
文化紹介	177	1	2	都賀公民館共催「キューバ文化紹介講座」講師及びアシスタント
日本語学習支援	412	30	716	中国、ベトナム、インド、イラン、韓国、コロンビア、南アフリカ、台湾 他
国際交流支援	430	2	6	千葉ハワイアンマーケット、外国人向け街歩き観光ガイドツアー
合計	2,584	167	1,063	

イ ボランティア研修

日本語学習支援者講座(千葉市委託事業にて実施)

外国人市民との交流や日本語学習支援に役立つ知識とスキルとして、多文化共生と日本語学習支援、「やさしい日本語」、「聴く」と「待つ」等を学ぶ講座を実施した。

また、活動の場や学習教材についても取り入れ、修了後の活動につながるような内容とした。

講座名	開催日	参加者等	回数等	講師(敬称略)
日本語学習支援者講座	6月1日～6月29日	14人	2時間×5回	萬浪絵理
	9月1日～9月29日	22人		
	1月22日～2月19日	26人		

ウ 国際交流・国際協力団体活動助成(市補助)

市内のボランティア団体等による在住外国人支援活動・国際交流・国際協力の促進を図るため、事業に要する経費の一部を助成し、在住外国人支援、地域での多文化理解推進に資する活動を優先的に助成した。

	団体名	事業名	助成額
1	花見川土曜にほんご教室	外国市民に繋がる日本語支援	104,000
2	美浜こどもにほんご教室	美浜こどもにほんご教室 開催	81,000
3	みどり土曜にほんご学級	みどり土曜にほんご学級	61,000
4	センシティ土曜にほんご学級	日本語を母語としない子ども達への支援	88,000
5	ちば夜間中学をつくる会	ちば自主夜間中学運営	61,066
6	千葉県英語通訳会	通訳ボランティア活動の為の英語スキルアップ勉強会	44,622
7	千葉県J S L 児童・生徒支援の会	外国につながる児童・生徒のための日本語指導支援事業	300,000
		合計	739,688

エ ちば市国際ふれあいフェスティバル支援

新型コロナウイルス感染症の感染防止を鑑み、同フェスティバルの参加団体で構成された「ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会」の判断により会場での開催はやむを得ず中止としたが、今後も継続して同フェスティバルを開催したいという思いを込めたビデオメッセージを昨年度と同様に参加団体と共に作成し、YouTube、Facebook、ホームページで配信した。(2月22日より配信開始)

オ 日本語教室ネットワーク

市内の日本語教室27か所(中央区:4、花見川区:5、稲毛区:4、緑区:3、美浜区:10、若葉区:1)の情報をまとめ、日本語学習の機会を求める外国人市民に対し国際交流プラザ窓口で案内したほか、協会ホームページに掲載する等により情報提供を行った。また、日本語教室以外にも国際交流等の活動を行っている団体についても、協会ホームページに情報を掲載して紹介する等により、各団体の活動活性化の支援を行った。

(4) 情報収集・提供及び調査

ア ホームページ運営

協会の活動内容や外国人市民の生活に必要な情報等について、インターネットを通じて幅広く発信した。Facebookを併用することで、情報の提供頻度・量の充実を図った。

特に令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に関する様々な情報を多言語にて発信した。

なお、2月にホームページを全面改修し、100以上の言語に対応した自動翻訳機能を実装したほか、モバイル機器からの接続時には小さな画面でも閲覧しやすいレイアウトに自動変換する機能を実装した。目的とする情報を容易に得られるようサイト構成とした。

内 容	時 期
協会事業、生活情報、イベント情報等を提供 (やさしい)日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ベトナム語 ※2月の改修後は、100以上の言語に自動翻訳	通年

イ 協会情報誌発行

協会事業の案内及び報告、国際交流・理解等に関する知識及び意識の向上を図るため、市民向けに日本語情報誌「ふれあい」を発行した。

内 容	発 行	部 数	配布先等
「ふれあい」発行 102～104号	8月、12月、3月 (年3回発行)	各2,500部	賛助会員、市内公共施設、 ホームページへの掲載等

ウ 千葉市生活情報誌発行

外国人市民に対し、市民生活に密着した生活情報である市政だより等の有益な情報を外国語に翻訳し、ホームページや各区役所市民総合窓口課、大学等を通して提供した。

言 語	発 行	配布先等
英語	月1回	各区窓口、市内大学、外国人住民が多い地区の公民館、 ホームページへの掲載等
中国語		
やさしい日本語		

また、「ちば市政だより臨時号」等から新型コロナワクチン接種についての情報をまとめた臨時号を発行した。

発行時期	主な内容	言 語
4月30日	65歳以上の接種券発送と70歳以上の予約受け付けについて 接種を受けられる市内の医療機関の紹介 感染症対策の呼びかけ	やさしい日本語 英語 中国語

	新型コロナワクチンに関する相談・質問先について 新型コロナウイルス感染症の新しい情報の入手方法 など	韓国語 スペイン語 ベトナム語
5月20日	新型コロナワクチン接種の予約におけるお願い 接種を受けられる市内の医療機関の紹介 集団接種会場の案内 高齢者ワクチン接種予約方法相談窓口の開設 新型コロナワクチンに関する相談・質問先について 新型コロナワクチンに関する新しい情報の入手方法 など	
6月7日	千葉県及び千葉県が増設する集団接種会場の案内 日本の国（自衛隊）が設置する集団接種会場の案内 新型コロナワクチンに関する相談・質問先について 新型コロナワクチンに関する新しい情報の入手方法 など	
1月18日	3回目ワクチン接種の案内 感染予防対策の徹底のお願い 接種を受けられる市内の医療機関の案内 新型コロナワクチンに関する相談・質問先について など	
1月28日	3回目ワクチン接種の案内 感染予防対策の徹底のお願い 接種を受けられる市内の医療機関の案内 新型コロナワクチンに関する相談・質問先について など	

エ 情報ラウンジ

令和3年度も各国語で新型コロナ感染症予防や連絡先等に関する情報発信を続け、マスク着用や手指の消毒周知のための掲示物により新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めた。

外国語の雑誌・新聞や国際交流・国際協力に関する図書等を配置するとともに、情報コーナーにおいて、協会の多文化共生推進活動やボランティア活動などについての情報提供、市民間の情報交換用ボードを設置するなど外国人市民と日本人市民の交流の場を提供した。

内 容	時 期	場 所
新型コロナウイルス感染症予防のための情報掲示	通年	国際交流プラザ
国際交流・国際協力などに関する関係図書等の配置		
ふれあいボード（市民間情報交換用掲示板）		

2 受託事業

(1) 千葉市から委託を受けた事業の実施

ア 国際交流プラザ運營業務

国際交流や外国人市民に対する相談、情報の提供などの場である「千葉市国際交流プラザ」の運營業務を実施した。

前年度に引き続き、徹底した感染予防対策を行った上で、外国人の相談窓口業務や一部の日本語学習支援等を行った。

施設利用状況（開館日数 293日）

	会議室	国際交流ラウンジ					合 計
		日本語交流活動	外国人相談	多目的スペース	窓口対応	小 計	
件数	1,148	547	1,496	5,901	1,142	9,086	10,234
人数	8,236	1,097	1,251	5,901	1,142	9,391	17,627

イ 国際交流ボランティア育成事業業務

(ア) 自主学習グループの通訳ボランティア活動及び勉強会

平成27年度から平成30年度に、千葉市から受託して実施した「通訳ボランティアスキルアップ講座」の受講者による自主学習グループが13組（令和4年3月末現在）

設立され、内2グループが自主的に外国人市民への通訳サービス等を行っている。
令和3年度は、令和4年3月に開催した「中国語医療通訳講座」の受講者によるグループが新たに結成された。

主なグループの活動内容

団体名 結成年度	通訳支援件数 活動人数	主な活動内容
CHIEVO (英語) 平成29年度	<通訳依頼> 51件 <活動延人数> 70人	介護保険料通訳 / コロナ陽性患者への入院等説明 / 出生証明書申請手続き / 健康保険料減免申請通訳 / 病院検診予約支援 / 健康保険証に関する相談・手続き / 産婦人科診察(妊娠・出産・不妊治療等) / 幼稚園入園申請・手続き / コロナ休業支援金・給付金申請 / 予防接種対応 / 整形外科受診時通訳 / 神経内科受診時通訳 / 生活保護申請相談 / 千葉県臨時特別給付金説明 / 新型コロナウイルス感染者へ自宅療養説明 / ワクチンパスポート申請 / 精神科受診時 / 乳児検診 他 <相談者国籍> フィリピン、イラン、ネパール、マレーシア、アメリカ、ジャマイカ、インド、ミャンマー、スリランカ
CONESPA CHIBA (スペイン語) 平成27年度	<通訳依頼> 497件 <主な内容> 医療 222件 入管 89件 行政手続き 40件	市役所での各種手続き / 入管での手続き支援 / 税金手続き / 年金手続き / 医療機関での受信時通訳 / 労働関係 / 学校での親子面談 / 住居の賃貸契約 / 家庭裁判所 他 <相談者国籍> ペルー、ボリビア、パラグアイ、ブラジル、メキシコ 他

EIVOC (英語)、千羽会 (中国語)、千葉市アミーゴの会 (スペイン語)、千葉市韓国語ハナ通訳翻訳会 (韓国語) の翻訳協力で、千葉市医療政策課が発している「新型コロナウイルス感染症に関する情報 (週報)」を多言語で協会ホームページ等を通じて情報提供した。

(イ) 通訳ボランティアリーダー会議

上述した自主学習グループのリーダー等がオンラインを介して一同に集まり活動報告や課題の共有等を行ったほか、コミュニティ通訳分野で造詣の深い専門家を講師とした講座を開催し、通訳ボランティア育成を図った。

開催日時	場所・講師等	参加者・内容
7月31日	オンライン	内 容：各グループの活動報告、課題共有、今後の活動展開について 出席者：11人 (7グループ代表等)
2月26日	オンライン 講師 神田外語大学 英米語専任講師 柴原 智幸 氏	テーマ：通訳をする意義について 受講者：34人 内 容：左記講師による講義、ボランティア経験者による経験談発表、ワークショップ「外国人住民の自治会入会促進を図る」等
3月5日	オンライン 講師 M I Cかながわ 中国語医療通訳 佐藤ペティー氏	名 称：中国語医療通訳講座 受講者：17人 (内、9名中国出身者 内1名タイ出身者) 内 容：医療通訳の役割、行動規範を学ぶ、オンラインによる中国語医療通訳ロールプレイ実践演習

第3 賛助会員(令和4年3月末現在)

区 分	合 計
個 人	249 人
法人・団体	71 団体